



<http://www.jaaso.or.jp/>

JAあそだより

令和3年8月



阿蘇市でミニトマトを栽培する黒川一郎さん・美知子さん夫妻(上段)と娘夫妻の八木優実さん・克憲さん(撮影/笹原祥樹)

JA阿蘇正職員募集中!

今号16ページ 主な内容

- JA阿蘇第20回通常総代会開催
- 新規就農者受け入れで、農業師匠が指導
- 青壮年部が小学生とミニトマト苗植え、女性部が一斉クリーン作戦
- 生産各部会の生育・出荷・総会などの動き
- 「令和4年度高卒・一般JA阿蘇職員募集」要項
- 「イラスト違い」正解者に抽選でプレゼント!etc.

今号も話題と情報を満載!!

JA阿蘇の
ホームページに
アクセスできます!



2021
夏

VOL.118

JA阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

JA阿蘇第20回通常総代会 新型コロナウイルス感染予防を考慮し規模を縮小し開催 全議案を承認



規模を縮小し開催された第20回総代会の様子



開会の辞を述べる原山組合長

JA阿蘇活動総合3ヶ年計画最終年度を迎え
「所得の増大」「生産の拡大」「地域の活性化」実現を目指す

第20回通常総代会が6月24日、総代やJA阿蘇役職員らが出席して一の宮中央支所で開催されました。

今回は新型コロナウイルス感染の予防を考慮して規模を縮小しての開催となりました。

原山寅雄組合長は開会にあたり「消費者から選ばれる安全・安心な農畜産物の生産を基本に、JA阿蘇活動総合3ヶ年計画の最終年度として、①農業者の所得増大、②農業生産の拡大、③地域の活性化の実現に向け、地域の皆様に期待され、地域に無くてはならない組織を目指し、一層努力してまいります」と式辞を述べました。

執行部より出席人員の報告が行われた後、議長に小田清氏を選任し議



事に移りました。

議事では

【第1号議案】令和2年度事業報告及び余剰金処分案について、（報告事項）令和2年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書について

【第2号議案】令和3年度事業計画及び関連事項について

【第3号議案】定款の変更について

【第4号議案】共済規程の変更について

【第5号議案】JA阿蘇「不断の自己改革」取組宣言について

以上の5議案が執行部より提出され、全議案通り承認されました。

閉会にあたり、原山組合長より「この度、JA阿蘇合併20周年を迎えられた事について、組合員皆様からの厚い事業利用を頂いた賜物であり、心より感謝申し上げます」との謝辞が述べられました。

写真上Ⅱ議長に選出された小田清氏
写真左Ⅱ謝辞を述べる原山組合長



組合員資格確認について

当JAに届け出て頂いている内容（氏名、住所、組合員たる資格の別等）に変更があった場合には、JA阿蘇本所総務部総務人事課
☎0967-22-6111 迄ご連絡ください。





**JA新規就農者受け入れ事業
就農者獲得と活性化に期待**

JA阿蘇はJAグループ自己改革の柱の一つである、農業生産の拡大と地域活性化実現のために数多くの取り組みを続けています。

JA阿蘇の新規就農者受け入れ事業もその一つです。阿蘇地域の市町



村と連携して「農業師匠」を活用しながら、年間3〜4名を研修生として受け入れています。

各生産分野の「農業師匠」のもとで約2年の研修を受けることで、作物の定植から収穫、出荷作業、肥培管理等の農業技術を始めとして、地域社会とのネットワーク作りや年間を通じた農業の在り方について、身をもって体験でき、さらに就農開始

後も継続的に連携支援の体制が整うことなどが、新規就農者受け入れ事業の強みとなっています。また、同事業による阿蘇地域での新規就農者獲得と農業活性化効果に期待されています。

これまで研修生13名を受け入れているアスパラガス農家で農業師匠でもある室治夫さんは「農業技術を教える事も大事だが、一番は挨拶を大事にしている。コミュニケーションは挨拶から始まり、話が幾重にも広がる。中には同じ農家仲間から応援する思いを受け、トラクターを譲つ

**JA組合員・職員らの安全を祈願
併せてコロナ禍の早期収束も願う**



JA阿蘇は7月1日、阿蘇市一の宮町の阿蘇神社で行われた熊本県労働基準協会阿蘇支部の安全祈願祭に参加しました。

同祈願祭には、阿蘇管内の各企業などから代表者ら10名が集いました。

この祈願祭は7月1日から7日まで全国で展開される「全国安全週間」行事の一環として催されたもので、事業所での安全祈願と併せ、参加者は新型コロナウイルス感染症の早期収束の願いも込めて祈願しました。

現在、JA阿蘇では『時間外労働の削減・労災ゼロ』をスローガンとして掲げ取り組んでいます。

原山組合長は「組合員の方々ははじめ、家族と同じであるJA阿蘇の職員が、安全かつ安心して働ける環境づくりが大事。怪我や病気になるらないようにこれからも頑張つて欲しい」という気持ちを込めてお祈りしました」と話していました。
(写真上Ⅱ安全祈願祭の様子)

てもらおう研修生もいた。感謝の気持ちを大事にし、経験した事を大いに生かして欲しい。これから農業を生業として頑張る彼らには、阿蘇でリーダーシップが取れる生産者となつて欲しい」と、期待感とともにエールを送っていました。
(写真上Ⅱ研修生に指導する農業師匠の室治夫さん／6月10日撮影)



生産各部会の生育・出荷・総会などの動き①

「基本なくして良い親木は残せない」
管内5カ所でアスパラ立茎講習会

Ⅱアスパラ部会Ⅱ

JA阿蘇アスパラ部会は4月15日から21日にかけて、栽培管理の重要なポイントとなるアスパラガス立茎講習会を、管内5カ所にブロック分けして実施しました。

ブロック別に講習会が行われたのは、コロナウイルス感染予防対策として少人数の招集に抑える必要があること、また、地域ごとに高低差や

栽培環境が異なる中で、一律の栽培管理指導では地区別の課題を解決できないことなどによります。アスパラガス栽培にとって、立茎作業は次年度の春芽収量を決める重要なプロセスとなります。

阿蘇地域振興局農業普及・振興課の上田慎二主幹は「適切な時期に良質の親を残すためにも、基本的な管理をしないてはならない」と、基本を忠実に実行するよう呼びかけました。

また、指導販売係の後藤真智職員は「個々によって立て始める時期は異なるので、早めの作業開始を呼びかけている。2021年産については、春芽が前倒し傾向で推移したため、萌芽する春芽の状態を昨年以上に注意深く観察し適期を逃さないように」などと、作業のポイントをアドバイスしていました。（写真上Ⅱ立茎のポイントについてアドバイスを聞く生産者）



場外ホームランメロン
春先の好天で大玉で味も良好
好評につき完売！
Ⅱ白水メロン部会Ⅱ



JA阿蘇白水メロン部会では、5月中旬から予約を受け付けていた期間・数量限定の「場外ホームランメロン」の出荷が本格的に始まり、連日のように全国へ出荷されています。今年は春先の高温が影響し、例年より大きく育って味も良好。すでに注文受付は終了しており、2021年産

については完売となりました。

「場外ホームランメロン」は、白水メロン部会が有利販売を行うために作ったオリジナル規格で、栽培方法は通常は1株に6個着果するところを3個に制限。1株当たりの玉数を制限することで果実が肥大し、大玉で甘い「場外ホームランメロン」を作ることが可能になりました。大きいものでは1玉2kgを超えるものもあるほどです。

「場外ホームランメロン」の固定客は年々増えており、県内はもちろん北海道まで贈答用がメインとして発送されています。

同部会では生産者ごとの写真を撮影。出荷時にメロンと一緒に自作したメッセージ（紹介文）を同梱して消費者へ届けるようにしています。

例年、注文の受付はゴールデンウィーク明けからJA阿蘇南部野菜センターで行われます。



写真右Ⅱ生育期の「場外ホームランメロン」（4月30日撮影）

生産各部会の生育・出荷・総会などの動き②

「まるごと一本キャンペーン」
市場からの要望で前倒し開始
＝小国郷大根部会＝



特に、おすすめの一品は「揚げ出し大根」だそう
です。揚げ出し豆
腐の豆腐代わりに
大根を揚げ、あ
んかけにして食
べると絶品との
ことです。

昨年14tの荷受けでしたが、今年
の目標は12t。減少の原因として、
管内生産者の高齢化やコロナ感染対
策での外出の減少、遅霜の影響など
があげられています。

指導担当の宮崎政道職員は「今年
は品質良好な茶葉の荷受けが行われ
ている。最後の乾燥工程まで集中し
て行いたい」と気を引き締めていま
した。

主な品種は「やぶきた」で、新茶
の販売は小国郷よかとこ朝どり市や
物産館びらみつとで6月20日頃から
行われています。（写真左＝加工状況
を確認する宮崎政道職員）

J A阿蘇小国郷大根部会は5月中
旬から「まるごと一本キャンペー
ン」を開始しました。
対象の大根を購入し、バーコード
をハガキに貼ると抽選で小国の特産
品が当たる企画です。
同部会では消費宣伝活動の一環と
して、販売しにくいM・Sサイズの大
根に少しでも付加価値を付けよう
と数年前から実施しています。毎年
行っている企画ですが、今年はコロ
ナの影響で外食が減り自宅での食事
が増えたためか、市場からの要望が
例年より早く、1カ月ほど前倒しし
てのキャンペーン開始となりました。
出荷を行う同部会の高村隆さんは
「良い大根を一生懸命に作りまし
た。コロナで外食が少なくなってい
る中、自宅での食事に大根を使った
料理を食べてほしい」とPRに努め
ています。

5月下旬、茶葉荷受け最盛期
小国郷営農センター管内

小国郷営農センター管内では5月
下旬、一番茶葉の荷受けが最盛期を
迎えました。多い日で日量2tに上
り、朝から夜まで荷受けが続いてい

J A阿蘇中部管内では、2021
年夏秋トマトの収穫が6月上旬から
始まりました。本年度は定植後から
低温の日が続き、収穫時期が1週間
ほど遅れましたが、品質・食味とも
に良好な品物となっています。
取材で訪れた6月2日、ちょうど
収穫を開始した中部トマト部会の齊
藤悠さんは就農して3年目。初年度
から高収量の実績で推移している勢
いある若手農家のひとりです。
齊藤さんは「天候の状態に合わせ
た栽培管理が非常に難しいが、無事
出荷が迎えられたことが大変嬉しい。

※次ページに続く



収穫作業を行う齊藤悠さん

品質・食味良好の夏秋トマト
11月中旬まで出荷を予定
＝中部トマト部会＝

生産各部会の生育・出荷・総会などの動き③

※前ページより続く

繁忙期に入るので気合を入れて管理していきたい」と意気込みを語っていました。

齊藤さんはYou Tuberとしても活動中で、近隣の若手トマト農家といっしょに『農業男児』サイトで、農業の楽しさや地元発展に向けた情報発信などを行っています。

特産「ひごむらさき」収穫始まる 袋詰め販売で単価アップはかる

■南部なす部会■

南部なす部会では2021年産「ひごむらさき」の収穫が6月下旬から始まりました。定植時期は昨年と変わらなかったものの、日中の気温が高かったことから、昨年より早い収穫となっています。

「ひごむらさき」は、15年以上前から高森地区の特産品として導入され、果肉が大変やわらかく果物のように



本年度の同部会の生産状況は、栽培面積38ha（前年実績比101%）、計画出荷量約4200t（同105%）、部会員数140人（同）となっており、主な出荷先は九州管内から関東地区で、7月中旬頃に出荷最盛期を迎え、11月中旬までの出荷を予定しています。

そのまま食べられることが特徴です。

調理しても他の野菜類に紫色が移らず仕上がるため、調理しやすいナスとして年々、市場や消費地での評価が上昇。また、東京など大都市圏での販売にも取り組み、知名度が上がっています。

担当の藤吉友也職員は「農業をできるだけ使用せずに栽培した安全・安心な『ひごむらさき』を皆さんに味わってもらいたい」と話します。

同部会は、生産面で天敵昆虫を取り入れた防除体系の確立を目指しており、昨年に引き続いて天敵昆虫を中心とした防除ローテーションを組む予定です。

販売面では袋詰め販売による単価アップを目標に、消費地での販売促進活動に力を入れるとしています。（写真上）「ひごむらさき」の収穫作業をする生産者の森田勝平さん

お盆に向けホオズキ出荷開始 天敵昆虫導入で品質向上 ＝西原地区＝



出荷前のホオズキの品質を確認する販売担当の齊藤光弘職員

JA阿蘇西原地区では、7月盆に向けてホオズキの出荷が始まりました。同地区のホオズキ栽培は、15年前から夏場の収入源を確保するためスタート。当初、2人から始まった栽培は現在、生産者11戸、作付面積74aまで増えています。

ホオズキ栽培は、同地区がJA阿蘇管内でも平坦部に近い地域であることが、取り組みを始めた要因となりました。管内の山間部に比べると夏場の気温が高く、施設野菜の生育があまり良くないためです。しかし、ホオズキ栽培は暑さに強く、低コストで栽培ができ、夏場の収入源が確保できるとのメリットから取り入れられました。

導入当初は、害虫対策や玉飛びの発生による商品価値の低下が問題となりましたが、受粉作業の効率向上にクロマルハナバチを利用したこと

から品質が改善。今年も、害虫対策として全生産者で天敵昆虫を導入したことが、被害軽減に繋がりました。販売担当の齊藤光弘職員は「西原産のホオズキは年々市場評価が高くなるとともに、需要も増加している。この期待に応えるべく、本年度産も高品質のホオズキを出荷していく」と品質確認に余念がありません。

同地区出荷のホオズキへの需要増を受け、今後の作付面積拡大への期待も高まっています。この後、8月にかけて枝で41万本、実で14万玉を県内外へ出荷する予定です。



「JA阿蘇きらり★」

★一言コメント★
融資渉外係2年目ですが、融資渉外係の片倉・川崎君と3名で切磋琢磨しながら楽しく業務を進めています。農業資金借入等お考えの方は各支所へお問い合わせをお願いします。

★趣味★映画鑑賞、スポーツが趣味です。今はわが子たちとの卓球にハマっています。



筑紫 大輔 (44) ★
ちくし だいすけ

今、わが子たちとの卓球にハマってます！
金融部貯金融資課融資専任渉外係（一の宮駐在）

営農歴50年…、ミニトマト栽培は35年の大ベテラン農家 表紙の「黒川一郎さん・美知子さん夫妻」ご紹介

黒川一郎さん・美知子さん夫妻は、中部営農センター管内で夏秋ミニトマト24a、水稲2.5haを営農している生産者です。営農歴は約50年の大ベテラン農家で、ミニトマト栽培については約35年のキャリアを誇り、長年の知識と経験をもとに環境変化に合った農業経営をしています。

本年度のミニトマトは7月中旬より収穫のピークを迎え、朝早くから管理・収穫作業に追われる日々が続いています。ハウス内が暑い中、美知子さんと娘さん夫妻（八木克憲さん・優実さん）と共に精を出していました。（表紙写真参照）

黒川さんは「毎年栽培終了まで気が抜けないが、しっかり管理した分、作物が応えてくれるので面白い。今後も消費者に喜ばれるミニトマト生産を行いたい」と意気込みを語っています。

今後は娘さん夫妻を後継者として、経営軸の主体として、高品質・高収量を目標に農業経営を目指すそうです。

現在、黒川さんを始めとするJA阿蘇中部ミニトマト部会は、年々変化する気候に対応するために、新品種の導入や環境の変化に合った設備導入等を行い、常に技術の飛躍向上についての研究に余念がありません。

「トマトが赤くなると、医者（い）は青くなる」と言われているように、ミニトマトも栄養豊富な自然の健康食品です。ぜひJA阿蘇産ミニトマトを店頭で見かけた際は、知恵と栄養がたっぷりかつまったミニトマトをご賞味下さい。



ミニトマトの収穫作業に精を出す黒川一郎さん



各地の市場に出荷されていくJA阿蘇産のミニトマト

地域の方とのコミュニケーション



青壮年部盟友が
地元一の宮小で
ミニトマトの
苗植え指導



JA阿蘇青壮年部一の宮支部の盟友が5月24日、阿蘇市立一の宮小学校2年1組から3組の79人の子供たちにミニトマトの苗植えを指導しました。

2学年では、食育学習「ミニトマトものがたり」として毎年ミニトマトの生育観察を行っており、同青壮年部では栽培指導と食農教育の一環として、同校を訪れ指導を続けています。

当日はまず支部長の岡田孝七さんが、教室で子供たちに向かって「ミニトマトのお父さん、お母さんになってあげて大切に育てて下さい」と語りかけました。

その後、トマト・ミニトマトを生産している盟友が、生育の過程や実の着き方などを分かりやすく説明しました。

子供たちからは、さっそく「トマトの病気は何ですか」とか「どれくらいの期間で実がなるのですか」など好奇心旺盛な質問が寄せられていました。

定植作業では、培土と肥料をプランターへ入れ込み、盟友から苗を受け取った子供たちは、苗を傷めないようにていねいに扱いながら、個々のプランターに定植しました。そして、株元へたっぷりと水やりをして定植作業は無事に終わりました。

作業を終えた子供たちから「早く食べたい!」や「毎日観察します!」など、たくさんの声があがっていました。収穫は7月上旬頃を予定し、それまで同支部盟友が定期的に観察と指導を行います。



ミニトマトの苗植え作業をする一の宮小2年生

JA阿蘇女性部 地域を巻き込み200人で 「一斉クリーン作戦」実施

7月3日、JA阿蘇女性部は地域の参加者を得た約200人で、阿蘇管内「一斉クリーン作戦」を実施しました。

このクリーン作戦は、JA阿蘇管内の一の宮・阿蘇町・小国郷・南阿蘇・高森・西原の6支部（蘇陽はコロナワクチン接種で別日に実施）の部員らが、街路に落ちているゴミを回収し、街ごとキレイにしようとの思いで企画したものです。

参加者約200人の中には、親子で参加した人や、親・子・孫の3世代で参加した家族もありました。

道端には、紙片の小さいものから大きなゴミまであり、大きなものでは電子レンジも回収しました。

回収したゴミは、可燃・不燃・ペットボトル・缶などの資源ごみに分別しました。当日回収したゴミは約100袋と予想よりも多くなりました。

女性部統括の野田ひろみさんは「コロナ禍でも心と地域が少しでも明るくなればと考えて、阿蘇郡市全体でクリーン作戦に取り組みました。今回、特に女性部組織が地域の方々と共に活動できた事にも意義があります。地域に少しでも貢献できて良かったです」と笑顔で話していました。



雨の中、県道沿いの歩道を
クリーン作戦（阿蘇町支部）

親子3人で参加（#^.^#）



西原支部の皆さん→
小国郷支部の皆さん←
お疲れ様でした（^^）



雨の中、ご苦労様でした！阿蘇町支部の皆さん



お陰様でキレイになりました！高森支部の皆さん



◇熊本県JA-SSコンテスト
最優秀賞Ⅱ蘇陽SS
TBA特別賞Ⅱ一の宮SS
◇JA-LPガス販売所マッチレース
優良賞Ⅱ北部LPガスセンター



令和2年度熊本県JA-SSナンバーワンコンテストで、JA阿蘇の蘇陽SSがイメージアップ部門セルフSSコースで最優秀賞を獲得し、JA-SSナンバーワン認定店に選ばれました。

一の宮SSも、同コンテストのカーケアマッチレース部門のTBA（タイヤ・バッテリー・アクセサリ）特別賞を受賞しました。

また、令和2年度熊本県JA-LPガス販売所マッチレースにおいては優良賞を北部LPガスセンターが受賞しました。

同JA-SSコンテストは美化・接客サービス・店頭演出の3点を基準に、JA-SSのイメージアップを図り利用者に愛され、信頼されるSSを目指すことと、サービス力とカーケア商品販売力とを併せ持った地域に愛され、選ばれ続けるJA-SSづくりを目指し毎年開催されています。

最優秀賞に輝いた蘇陽SSの工藤正成所長は「今回の受賞は、日頃からお客様目線での接客や清掃に努めてきたスタッフのお陰です。この賞をもらって、ただ満足するのではなく、今後とも努力を続けていきたい」と更なる抱負を語っていました。

表彰式は5月28日熊本経済連で行われましたが、JA阿蘇で6月15日改めて受賞したSSや事業所を表彰しました。

JA阿蘇はこれからも利用者、組合員のために引き続きサービス向上への取り組みを続けていきます。

（写真上Ⅱ県JA-SSコンテストで最優秀賞の蘇陽SS、TBA特別賞受賞の一の宮SS、JA-LPガス販売所マッチレース優良賞の北部LPガスセンター関係所長及び役職員／写真下Ⅱ表彰される各事業所長、上から蘇陽SSの工藤正成所長、一の宮SSの渡邊勇太所長、北部LPガスセンターの宅野正美主任）

新任LA（ライフアドバイザー）
ステップアップ研修会を行う



新任LA同士のロールプレイング

を招き、①世帯保証台帳の見方②台帳分析実践③アポ取り実践④ひと保障推進における各種事例やデータ活用・共済推進コンプライアンスをテーマに、11名の新任LAがロールプレイングを通し経験を積みました。

アポイントを取る研修では基本的な留意点やトーク例を意識して、訪問するためのアポイント（電話）の実施手順やポイント・表現例を踏まえ、さっそく全員で実践しました。

実際に10名のお客様にアポ連絡を取ってみると個々での難点が見え、それぞれ自分のアポ取りを振り返っていました。

令和3年度新任LAが力を付けるためのステップアップ研修会が6月29日、一の宮中央支所で行われました。JA熊本共済連より西本勇将講師

新任LAの河原浩職員は「電話でアポを取る事が難しいと感じ、今日の研修でより自分の改善点が見えてきた。今日学んだ事を活かして頑張りたい」と留意点を話していました。





「四季彩いちのみや」
Instagram(SNS)開設
Instagram映える情報を発信！



J A阿蘇の直売所「四季彩いちのみや」では5月19日、Instagramを開設しました。

4月初旬にはホームページも開設しており、今回のInstagram開設は、SNS(ソーシャル・ネットワーク)の交流を手助け・促進するためのインターネット上のサービスを使い、若い世代をはじめとした県内外のより多くの人々に広くPRする

ことが目的です。今後、イベントやキャンペーンなど旬な情報を発信していく予定です。

Instagramアプリからは四季彩いちのみやのホームページへもワンクリックでアクセスでき、閲覧が可能です。ホームページには店舗で販売している阿蘇特産物のラインナップに加え、加工品等の商品情報も掲載されており、JAカード対象の直売所での同カード利用で、レジでの支払い時には5%割り引きになります。

J A阿蘇が「産直コーナー」を設置している熊本市内のゆめマート熊本店・九品寺店・水前寺店・新外店では阿蘇の新鮮な農産物を手軽に購入でき、また利用者(消費者)に納得な情報が伝えられる手段ともなっています。

営農部の谷口実優職員は「阿蘇で採れた野菜が美味しいという事をもっと多くの人に知って欲しい。そのために親しみを持ってもらえるような投稿をSNSでしていきます。まずはフォロワー300人を目指したい」と抱負を語っていました。

J A阿蘇はこれからも利用者にとって安全安心な農畜産物の安定した提供を目指します。(写真上「Instagram映える」写真を撮る担当者)

ひつき
地元小国杉を使った棺
SDGsとの関連性でも注目！



小国杉を使い、手作業で一つ一つ丁寧に作られる棺

J A阿蘇は葬儀に欠かせない棺を葬祭業者と共同で開発し、地元小国杉を使用した独自の棺の製作使用を始めました。

コロナ禍で中国などからの棺の輸入が厳しくなることが考えられるため、地域で安心して葬儀ができるようにと共同開発された棺の材料は、小国杉を地元製材所から調達。製作は大分県豊後大野市にある旧小学校跡の体育館をそのまま活用したNPO法人の工場で、3人の職人さんが木材加工から全ての工程を手作業で丁寧に作っています。

棺は1日に多く作れるものではありませんが、元大工や家具職人さんらがひとつひとつ心を込めて作業にあたっています。

そうして作られた棺は軽く、味わ

できる製品に仕上がっています。

この取り組みは、SDGs「持続可能な開発目標」の「12 つくる責任 つかう責任」で、持続可能な消費と生産に大きく関わり、さらに「15 陸の豊かさを守ろう」で、森林資源の保全と利用をしっかりと守り、「17 パートナリーシップで目標を達成しよう」という個々の目標と連携した関係性とながっています。

この棺はJA阿蘇管内の各斎場で使用されており、JA阿蘇の関係者は「この棺が、故人となられた大切な人をお見送りする際の一つの想いになれば幸いと思っています」と語っていました。



理事会・監事会報告

■令和3年度第4回理事会

日時 令和3年6月18日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

5月末実績報告について

令和2年度決算監事監査報告書について

1) 第20回通常総代会の開催について

2) 役員賠償責任保険継続加入と保険料徴収について(案)

3) 令和3年度既卒JA阿蘇職員中途採用募集要領について(案)

4) 貸出金について(4件)

報告事項

1) 地公体貸出金について(4件)

2) 令和3年度米麦等棚卸監査実施要領について

3) 全般統制に関する評価報告書について

4) 「がんばろう熊本!!地域応援キャンペーン2021」の実施について

5) 自主検査結果報告について(4月)

4. 閉会

■令和3年度第5回理事会

日時 令和3年7月5日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(金融共済専門委員会)

1) 業務報告書の行政庁への提出について

2) 事業のご案内2021(ディスクロージャー誌)について

3) 事業のご案内2021(ミニディスクロージャー誌)について

4) 固定資産の売却について

5) 令和4年度JA阿蘇職員募集について(案)

6) 令和3年度各理事報酬について

7) 職員夏期賞与支給について

8) 職務権限表の変更について

9) 貸出金について(1件)

報告事項

1) 役員賠償責任保険継続加入と保険料徴収について

2) 令和2年度下期クロスチェック報告について

3) JA阿蘇「県域JA構想に係る説明会」等結果報告について(5月分)

4) 令和3年度座談会(第20回総代会事前説明会)開催状況について

4. 閉会

■令和3年度第6回理事会

日時 令和3年7月28日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(経済専門委員会) 〆

6月末実績報告について

1) 令和2年度決算監事監査回答書(案)について

2) 余裕金運用規程の一部改正について(案)

3) 営農経済効率化プロジェクト米販売手数料の改定について(案)

4) 貸出金について(2件)

報告事項

1) 内部監査実施状況報告書について(令和3年4月～令和3年6月)

2) 令和3年度 外部監査の受入(報告)について

3) JAバンク報告「経営管理資料」について

4) マネロン・反社等への対応状況について(四半期報告)

5) CCS定期確認該当件数について(一次認定)

6) ATM利用状況について(6月)

7) 令和3年度JA阿蘇コンプライアンス・プログラムの進捗状況

(令和3年6月末)について

8) 不祥事未然防止の為の行動計画(令和3年6月末)進捗状況について

9) 自主検査結果報告について(5月)

10) JA阿蘇活動総合3ヶ年計画(令和3年6月末)進捗状況について

11) 購買未収金極度額超過者供給手続き基準について

4. 閉会

●令和3年度第3回監事会

日時 令和3年5月28日(金)午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

1) 令和2年度決算監事監査報告書(案)について

2) 令和3年度米麦等棚卸監査実施要領(案)について

3) 独立監査人の監査報告書並びに第20期監査報告書(案)について

4) 会計監査人の再任・不再任の判断について

報告事項

①行事予定表について

4. 閉会

●令和3年度第4回監事会

日時 令和3年7月2日(金)午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

1) 令和3年度監事報酬について

2) 令和3年度米麦等棚卸監査の手続きについて

3) JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項について(別紙)

報告事項

①常勤監事業務報告について

②内部監査実施状況報告について

③行事予定について

④その他

4. 閉会

● ● ● JA阿蘇職員異動のお知らせ ● ● ●

辞令(令和3年7月1日)

氏 名	新 辞 令	旧 辞 令
伊藤 正之	阿蘇町農機センター農機係	一の宮農機具センター長
井野 敬介	一の宮農機具センター長	阿蘇町農機センター長代理

JA阿蘇 イラスト違い探し「そうめん流し」

左右2枚のイラストには、違っているところが5か所あります。探してみてください！

(出題:イラストレーター みやた みゆき)



イラスト違い探し「そうめん流し」応募方法

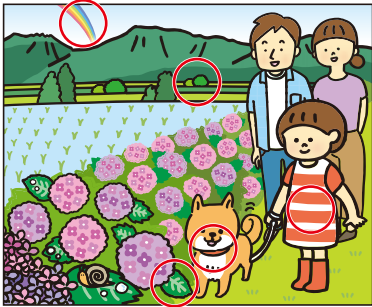
「そうめん流し」イラスト5か所の違いを、官製ハガキに書いて応募してください。正解者の中から抽選で6名様に写真の「ミニトマト6パックセット」をプレゼントします。

応募締め切りは、令和3年9月15日(当日消印有効)です。

当選者は次号の「JAあそだより」で発表します。



前号「紫陽花」答えとプレゼント当選者4名様



＝答え＝

- ① 葉についた水滴が消えている
- ② 背景の木の形が違う
- ③ 女の子の服の縞が太い
- ④ 虹の色の順番が逆
- ⑤ 犬の首輪の色が違う



古澤 和代 様 (南阿蘇村)
甲斐 孝輔 様 (山都町)
日田 絢斗 様 (阿蘇市)
梶原 幸枝 様 (南小国町)

ハガキ (裏)

郵便番号 869-2612

阿蘇市一の宮町官地387-5

JA阿蘇 総務部

「JAあそだより」係

ハガキ (表)

●イラスト違いの答え

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

●郵便番号

●住所(番地までご記入ください)

●電話

●氏名

●年齢

●ご意見・ご要望

(内容によっては誌面で取り上げさせていただきます)

●その他

令和4年度 高卒(新規学校卒業) J A阿蘇職員募集要領

1. 採用職種及び採用予定者数 一般事務職……………10名程度 農業関係技術職……………5名程度
2. 受験資格 令和4年3月(来春)までに卒業見込みの者。
3. 受験手続
 - ①提出書類 統一応募書類(全国高等学校統一用紙 その1、その2)
 - ②募集締切日……令和3年9月13日(月)必着
 - ③応募書類提出及び問い合わせ先

【住 所】〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387番地5

【連絡先】阿蘇農業協同組合 総務部総務人事課(電話) 0967-22-6111

【担 当】下田・西村
 - ④応募方法 ア. 原則として郵送に限る。但し、持参や詳細事項の面談の場合は、事前に電話予約が必要。尚、受付終了後「受験票」を郵送します。
イ. 学校を通じ申し込むものとする。
4. 試験の日時・場所及び内容

【日 時】令和3年9月24日(金)午前9時15分から午後2時15分予定
(受付:午前8時30分～9時00分)

【場 所】阿蘇農業協同組合 一の宮中央支所

【内 容】基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語)マーク式 適性検査
及び小論文 面接試験
5. 採用後の待遇
 - ①採用時期 令和4年4月1日(3ヶ月は試用期間として勤務後、職員となります)
 - ②給 与 高卒基本給…146,880円～
 - ③賞 与 年2回支給
 - ④昇 給 年1回
6. その他 受験票、筆記用具(鉛筆等)を持参して下さい。また受験の為の費用は支給しません。



令和4年度 高卒(既卒)・専門学校・短大卒・大卒 J A阿蘇職員募集要領

1. 採用職種及び採用予定者数 一般事務職……………10名程度 農業関係技術職……………5名程度
2. 受験資格 昭和61年4月2日以降出生の者で令和4年3月(来春)までに卒業見込みの者。
3. 受験手続
 - ①提出書類
 - ア. 履歴書(J I S規格)……………1通(写真付)
 - イ. 写真(3×4cm)……………1枚
(履歴書に貼付した写真と同じものとし、裏面に学校名・住所・氏名を記入)
 - ウ. 学校成績証明書
 - エ. 卒業証明書又は卒業見込証明書
 - ②募集締切日……令和3年9月13日(月)必着
 - ③応募書類提出及び問い合わせ先

【住 所】〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387番地5

【連絡先】阿蘇農業協同組合 総務部総務人事課(電話) 0967-22-6111

【担 当】下田・西村
 - ④応募方法 原則として郵送に限る。但し、持参や詳細事項の面談の場合は、事前に電話予約が必要。尚、受付終了後「受験票」を郵送します。
4. 試験の日時・場所及び内容

【日 時】令和3年9月24日(金)午前9時15分から午後2時15分予定
(受付:午前8時30分～9時00分)

【場 所】阿蘇農業協同組合 一の宮中央支所

【内 容】基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語)マーク式 適性検査及び小論文 面接試験
5. 採用後の待遇
 - ①採用時期 令和4年4月1日(3ヶ月は試用期間として勤務後、職員となります)
 - ②給 与

大学卒基本給……………171,130円～

短大・専門卒基本給…155,580円～

高卒基本給……………146,880円～
 - ③賞 与 年2回支給
 - ④昇 給 年1回
6. その他 受験票、筆記用具(鉛筆等)を持参して下さい。また受験の為の費用は支給しません。



2021



JIA阿蘇 総合展示会

衣料用品から生活用品・家電製品まで、
お買い得商品多数展示

中部会場（阿蘇市会場）

会場 阿蘇市阿蘇第一体育館

日時 令和3年10月23日(土)～24日(日)

23日(土) 10:00～18:00 24日(日) 10:00～17:00

南部会場（南阿蘇会場）

会場 南阿蘇村白水体育館

日時 令和3年10月30日(土)～31日(日)

30日(土) 10:00～18:00 31日(日) 10:00～17:00

北部会場（小国郷会場）

会場 小国郷中央支所

日時 令和3年11月6日(土)～7日(日)

6日(土) 10:00～18:00 7日(日) 10:00～17:00

当展示会は感染防止対策を徹底した上で開催致します。
皆様のご来場心よりお待ちしております。

JAバンク熊本で便利なサービスが始まります!!

2021年 9/25^土 サービス 開始!

優遇プログラム

優遇対象となった方について、翌月25日～翌々月24日まで

提携ATMの入出金手数料が、

時間帯
問わず毎月最大
5回まで

0円

提携ATM(ローソン銀行・イーネット・セブン銀行・ゆうちょ銀行)の入出金手数料が対象です。



対象となる方

個人のお客さまであれば誰でも対象になります。面倒な申込手続きは一切不要で、自動的に申込となります。申込費用・年会費等も一切かかりません。

●優遇ステージは判定月の末日時点における取引に応じてお客さまのポイントを決定し、ポイント合計に応じて判定月の翌月25日から翌々月24日までのステージを適用します。

判定月・適用期間



自身のステージ 確認方法

- JAネットバンクにログインいただくことで確認いただけます。(2021年10月1日以降)
- また、お取引のあるJAの窓口でお申し付けいただくことも確認いただけます。

— お取引内容ごとのポイント —

下合計ポイントによりお客さまのステージが決定いたします。

特典対象取引	取引内容 (ポイント条件)	ポイント
給与振込	判定月またはその前月に給与振込として5万円以上の振込をお受け取りいただいていること	50
年金振込	一定期間内 [※] 公的年金・農林年金・農業者年金・新国民年金・国民年金・厚生年金・共済年金等)として振込をお受け取りいただいていること ※農林年金・新国民年金・国民年金・厚生年金・共済年金・税引前年金＝判定月またはその前月、農業者年金＝判定月またはその前月、前々月	50
JAカード支払	判定月またはその前月、前々月にJAカードのご利用代金または年会費等を当JAの口座からお支払いただいていること	50
各種ローン残高	当JA所定のローン(住宅・リフォーム・教育・カード・多目的、フリーローン等)を判定月の月末時点でご利用いただいていること	50
組合員資格	判定月の月末時点で当JAの正組合員資格をお持ちであること	50
貯金口座開設	判定月の月末時点で普通、総合、営農貯金口座を開設いただいていること ※決済用途等については、ポイント加算されません。※口座開設から1年間のみのポイント加算	30
キャッシュカード発行	判定月の月末時点でキャッシュカードを発行いただいていること ※決済用途等については、ポイント加算されません。※キャッシュカード発行月から1年間のみのポイント加算	20

— ステージ別の優遇内容と回数 —^{※1}

優遇内容	ステージ1 0～49ポイント	ステージ2 50～99ポイント	ステージ3 100ポイント～
提携ATM入出金手数料無料 ^{※2} (ローソン銀行・イーネット・セブン銀行・ゆうちょ銀行) 2021年9月25日(土)開始(予定)	—	2回	5回

※1 ステージ適用期間内の上限回数です。回数はお取引内容に応じて更新されます。

※2 2021年9月25日から30日の間で有料となる入出金取引を行った場合、取引時に手数料が発生しますが、2021年11月初旬にステージ別の優遇回数までキャッシュバンクが行われることにより優遇が行われます。2021年9月25日から30日のご利用においては、MICS提携行もキャッシュバンクの対象となります。

留意点等

- 記載のない年金等については、窓口でお問い合わせください。●ローンの種類によっては、ローン残高に含まれないご融資があります。●ご返済が遅れているローンの残高はポイント加算の対象となりません。●氏名(姓)等は変更があったにも関わらず、前回の優遇手続きを行っていない場合は、お振込みの振込先(口座)がJAからの通知で変更されている場合は、サービス対象外となる場合があります。●ご返済内容の変更などにより、当サービスの内容を予告なく変更・停止する場合があります。●同一項目内で複数契約がある場合は二重に集計されません。●ご自身の組合員資格については、お取引のJAへお問い合わせください。

コンビニATM無料サービスの終了について

JAバンク熊本優遇プログラムのサービス開始とあわせ、2021年9月30日(木)をもってコンビニATM無料サービスを終了予定です。JAバンク熊本は、今後も利用者の皆さまにご満足いただけるように、一層のサービス向上に努めてまいりますので、今後ともご愛顧ください。また、ようお願い申し上げます。

JAバンク熊本

詳しくは JA阿蘇各支所窓口へ